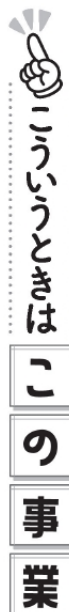


# ヒートポンプ導入助成 リース費用を半額補助

施設園芸で暖房に使う燃油の使用量を減らしたい場合、農水省の産地生産基盤パワーアップ事業の「施設園芸エネルギー転換枠」が活用できる。燃油の暖房機を使っている施設に、ヒートポンプや木質チップを燃料とする暖房機などをリース導入する際、設置工事やリースの費用の半額を

補助する。地域の複数農家一体で取り組む。助成を受けるには、燃油の価格高騰時に補填（ほてん）する「施設園芸セーフティネット構築事業」への加入が必要。ヒートポンプや木質チップの燃料暖房機などと一体的に導入する、空気を循環させる循環扇のリース費用や、二重カーテンの



購入費用も支援対象になる。

J Aなどが地域の複数農家をまとめて申請する。対象地域内で、施設園芸でのヒートポンプなどの導入面積を50%に拡大する、もしくは燃油使用量を15%以上削減することが要件となる。

申請時には、各農家で事業計画を作る必要がある。計画には栽培品目や、燃油の削減量の目標などを盛り込む。需要増が見込まれる品目かどうかや、燃

## 産地生産基盤パワーアップ事業による 施設園芸の燃油低減支援のポイント

助成内容
・ヒートポンプや木質バイオマス暖房機などの設置・リース ・循環扇のリース、二重カーテンの購入などにかかる費用の半額を助成
要件
・施設園芸セーフティネット構築事業への加入 ・対象地域で、施設園芸でのヒートポンプの導入面積を5割にする、もしくは燃油使用量を15%削減する
申請について
・J Aなどが複数農家をまとめて県に申請 ・7月以降に5次募集を開始予定

(農水省への取材を基に作成)

油削減量の目標水準などを評価し、評価の高い申請者から採択する。県を通じて申し込む。同省は7月以降、5次募集を始める予定。